

手紙を活用したピア・アウトリーチ開発実務者予定者研修会

ひきこもり支援の喫緊の課題が当事者及び家族の高齢化に対する対応策です。

現在有効とされている狭義のアウトリーチとしての訪問支援は当事者にとって負担感が強く課題があります。

そこで本事業では当事者とピアサポーター双方が無理なく接触可能な手紙を活用したピア・アウトリーチの開発を目的に、当事者の社会的孤立予防を図り適切な支援につなぐため、2日間にわたり研修会を実施します。

研修会では、ひきこもりピアサポートの心構え等の基本的な理解をはじめ絵葉書作成のノウハウや手紙を出すタイミング、守るべき価値理念・知識・方法技術等を幅広く講義並びに演習で学びます。

ピアサポートに関心のある方はご参加ください。



長谷川 俊雄 氏 (白梅学園大学教授)

明治学院大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻博士前期課程修了。子ども・若者問題を対象としたソーシャルワーク、ひきこもり支援、スーパービジョン実践モデルの臨床的形成に関する研究を専門とする。共著で「ひきこもり支援者読本」(内閣府)などがある。社会福祉士、精神保健福祉士。



山本 耕平 氏 (立命館大学教授)

1979年、日本福祉大学大学院修士課程社会学研究科修了。2007年広島国際学院大学博士後期課程修了(博士社会学)。1987年、和歌山市入職。2003年、大阪体育大学入職。2007年より立命館大学産業社会学部教授。著書に「ともに生き ともに育つ ひきこもり支援—協同的關係性とソーシャルワーク」(かがわ出版)がある。精神保健福祉士。



中川 健史 氏 (NPO 法人仕事工房ポポロ代表)

1993年不登校支援からはじまり、2007年より岐阜県でNPO法人仕事工房ポポロを立ち上げ、ひきこもりやニートの子どもの青年を支援するために、若者の交流と就労支援事業、研修事業を行っている。「ポポロ農園」では野菜栽培や収穫物の販売など仕事体験と無料研修を実施している。共著で「発達支援と相談援助 - 子ども虐待・発達障害・ひきこもり」(三学出版)がある。



鈴木 祐子 氏 (小樽不登校ひきこもり家族交流会世話人)

1997年小学校6年生だった長男の不登校をきっかけに、同じ問題を抱える親と「海の会」を設立。活動を一時休止したが2004年から「小樽不登校・ひきこもり家族交流会」として再開した。茶話会や絵葉書を送る活動などを通して当事者や親のサポートに取り組んできた。



岩田 光宏 氏 (前・堺市こころの健康センター相談係長)

2006年から2017年度まで大阪府堺市にてひきこもり相談支援を担当。ひきこもり地域支援センター、ひきこもりサポーター養成研修派遣事業の実施など事業拡大に尽力。「サカイ式すべらないグループワーク」の実践や、ひきこもりピアサポーターの実践を学術誌等に報告している。臨床心理士。

開催日時：■ 1日目 9月29日(土) 午後12時00分 開場

■ 2日目 9月30日(日) 午前 9時00分 開場

※裏面にタイムスケジュールを掲載しています。

会場：北翔大学北方圏学術情報センター・ポルト5階 会議室A

住所：札幌市中央区南1条西22丁目1-1 / 地下鉄東西線西18丁目駅1番出口徒歩7分

《駐車場はありません。ご来場には公共交通機関をご利用ください》

参加対象：ピアサポーター実践者又は予定者 / 参加費：1,000円 / 定員：20名

申込み方法：裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、Eメールまたは、FAXでお送り下さい。

9月25日(火) 締切

主催：特定非営利活動法人 レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

問い合わせ先 事務局：〒064-0824 札幌市中央区北4条西26丁目3番2号

TEL:090-3890-7048[担当・田中] e-mail info@letter-post.com URL <http://letter-post.com/>

後援：こころのリカバリー総合支援センター 函館「樹陽のたより」 帯広「リカバリースポット」 旭川「NAG I」 札幌「すなはま」

手紙を活用したピア・アウトリーチ開発実務者予定者研修会タイムスケジュール

2018年9月29日(土)

時 間		講 師	主 な 内 容
12:00~	開場受付開始	事 務 局	
13:00~13:10	オリエンテーション	理事長 田中敦	本日の流れや資料確認、注意事項等の説明
13:10~14:40(90分)	講 義	白梅学園大学 長谷川俊雄 教授	ソーシャルワークにおけるひきこもり支援とピア・サポーターとしての役割・その理解等について
14:40~14:50	小 休 憩		
14:50~16:20(90分)	講 義	立命館大学 山本耕平 教授	ひきこもりアウトリーチについて アウトリーチにおけるピア・サポーターとしての心構え、 理解しておくこと等
16:20~16:30	小 休 憩		
16:30~17:30(60分)	GW 演習	白梅学園大学 長谷川俊雄 教授 立命館大学 山本耕平 教授 当NPO スタッフ	講義を受けての質疑応答 参加者同士での学びの共有・振り返りの時間

2018年9月30日(日)

時 間		講 師	主 な 内 容
9:00~	開場受付開始	事 務 局	
10:00~10:30	オリエンテーション	理事長 田中敦	本日の流れや資料確認、注意事項等の説明
10:30~12:00(90分)	講 義	NPO法人仕事工房ポポロ 中川健史 代表	手紙(絵葉書)を活用したアウトリーチの実際について これまで実践してきたことや実践者、ピア・サポーターにとって必要なこと、実践技法など
12:00~13:00	昼 休 み		
13:00~14:30(90分)	GW 演習	小樽不登校ひきこもり家族交流会世話人 鈴木祐子 氏/NPO 法人仕事工房ポポロ 中川健史 代表ほか 補助スタッフ	当事者の心に伝える絵葉書づくりの創意工夫について 初心者でもできる絵葉書づくりの実技を実際に参加者 同士で学習していく
14:30~14:40	小 休 憩		
14:40~16:10(90分)	講 義	前・堺市こころのセンター 岩田光宏 氏	ひきこもりピア・サポーターの可能性について サカイ式すべらないグループワーク実践・成果・課題など。 また個別支援へつなぐ取り組みについて
16:10~17:10(60分)	まとめGW	各講師/当NPO スタッフ	二日間全体を通した振り返り・アンケート調査票の記入

参加申込書

住 所	〒	道 都 府 県	市 区 町 村
氏 名	参加人数 名		
電話番号			
E-mail			
所 属	・当事者・親、家族・支援者・一般市民・学生・その他 ()		

FAX 011-274-0854 (受付時間:午前9時から午後7時まで)

info@letter-post.com